台東区都市計画マスタープラン（都市 MP）骨子作成の方向性（第３回策定委員会提示資料）

参考資料２

1. 都市ＭＰの基本的考え方

【現行都市 MP】

１－１　都市 MP の役割
１－２　計画期間：概ね20 年間(2027 年)
１－３　都市 MP の構成について
※都市ＭＰ：都市計画マスタープラン

【骨子作成の方向性】

- 計画期間：20 年間(2037 年)とし、１０年を目処に検証する。
- 構成：現行を踏襲し、関連法令の改正等を反映する。

2. 台東区の現状

【現行都市 MP】

２－１　台東区のまちづくりの背景
２－２　行政域を超えたまちづくりの方向
２－３　台東区の現況
２－４　台東区のまちづくりの方向

【骨子作成の方向性】

- 現状の時点更新を行う。
- 歴史・文化の視点を追加する。

3. 基本理念と目標

【現行都市 MP】

３－１　まちづくりの基本理念
「歴史・伝統からうみだされる　活力と魅力をみがき、新しい文化をつくるまち」
３－２　まちづくりの目標
目標１　貴重な財産である歴史・伝統を継承し、創造するまち
目標２　地域の個性が互いに支え合い、調和し、魅力を高めるまち
目標３　人びとの強い絆で支えられた暮らしができるまち
３－３　将来都市構造

【骨子作成の方向性】

- まちづくりの基本理念及びまちづくりの目標は、台東区基本構想の基本理念及び将来像をもとに検討
- 将来都市構造は、広域的なつながりや新たな拠点的な整備などを考慮して検討

4. 部門別整備方針

【現行都市 MP】 / **【骨子作成の方向性（視点）】**

４－１　土地利用方針
（１）台東区のまちの成り立ちを考慮した土地利用の推進
（２）多様な土地利用誘導方策の活用

- 土地利用方針図のシンプル化
- 幅広い分野における公民連携の必要性

４－２　道路・交通整備方針
（１）道路の整備
（２）公共交通網の整備
（３）交通結節点の整備
（４）歩行者・自転車空間の整備
（５）駐車場・荷さばきスペース等の確保

- 住民生活や来街者の利便性向上に資する交通網の検討
- 新たな賑わいの創出に資する交通拠点の検討
- 観光客増加に対応した交通対策の推進
- 狭あい道路整備の継続
- 拠点駅における交通結節機能の強化
- 都市の低炭素化の観点からの交通施策の推進
- 上野駅の再整備、駐車場の地域ルール等の検討
- 歩いて暮らせるまちづくりの推進

４－３　防災まちづくり方針
（１）住環境の整備とあわせた市街地の防災性の向上
（２）防災活動拠点の整備推進
（３）浸水対策の推進

- 不燃化特区を中心とした、木造住宅密集地の改善
- 区内全域に存在する旧耐震基準の建築物への対応
- 拠点駅周辺での帰宅困難者対策の推進、防災センターの強化整備
- 災害時のエネルギー確保
- 雨水対策施設整備のさらなる推進

４－４　住宅・住環境整備方針
（１）人口増加を図るための住まいの誘導
（２）下町文化を基調とした住宅・住環境の誘導
（３）高齢者や障害者が安心して住み活動できる住まいづくり
（４）環境にやさしい住まいづくり

- 多様な居住ニーズへの対応
- 子育て世帯の居住誘導
- 住宅の質の確保への転換
- 空き家対策の推進
- 環境に配慮した住宅の増進

４－５　みどり・公園整備方針
（１）みどりの拠点の形成と公園整備の推進
（２）身近なみどりの保全と創出
（３）水の拠点と憩いとやすらぎの親水空間の整備
（４）水とみどりのネットワークの形成

- 都市の低炭素化の観点からのみどりの増進
- 景観形成に資する緑化の推進
- 地区レベルの計画における、花とみどりのまちづくりの推進
- 水の拠点性の強化
- 既存の水とみどりのネットワークと、街中のみどりとの連続性確保

４－６　都市景観整備方針
（１）下町の生活を表現する景観づくり
（２）祭等の賑わいを活かした景観づくり
（３）特徴的な通りの景観整備
（４）景観まちづくりの推進

- 景観資源を活用した景観形成の推進
- 既存の景観施策の活用・充実による景観形成の推進
- 景観施策と関連施策との総合的な検討

４－７　産業・観光まちづくり方針（新規追加予定）
（１）産業振興政策と連携した土地利用・基盤整備
（２）商業・業務活性化を支えるまちづくり・基盤整備
（３）台東区の多面的な魅力要素を活かした観光まちづくり

- 文化・歴史資源を活用したまちづくり
- 拠点的な商業地と周辺との連携強化
- 産業と快適な居住環境の共存・調和
- 新たな産業や起業を支える施策の推進
- 来街者と居住者が共存できる基盤充実
- インバウンド滞在者増加への対応
- 都市のブランド力の向上
- 上野駅周辺における国際競争力強化に資する拠点の形成

連携

【台東区の関連計画】

- ○ 台東区基本構想（2004 年 10 月策定）
- ○ 台東区長期総合計画（平成 27 年度～36 年度）（2015 年３月策定）
- ○ 台東区人口ビジョン・総合戦略（2016 年３月策定）
- ○ 台東区地域防災計画（2015 年修正）
- ○ 台東区耐震改修促進計画（平成 28 年度～平成 32 年度）（2016 年６月更新）
- ○ 台東区住宅マスタープラン（2015 年３月策定）
- ○ 台東区緑の基本計画（2012 年３月策定／現在改定中）
- ○ 台東区環境基本計画（中間改定版）（2016 年３月）
- ○ 台東区景観計画（2011 年 12 月策定）
- ○ 台東区産業振興プラン（2012 年３月策定／現在改定中）
- ○ 台東区観光振興計画（2016 年３月）

5. 地域別整備方針

【現行都市 MP】

５－１　地域別整備方針の基本的考え方
５－２　上野地域
５－３　谷中地域
５－４　浅草・中部地域
５－５　根岸・入谷地域
５－６　北部地域
５－７　南部地域
５－８　水の拠点（隅田川）

【骨子作成の方向性】

- 地域ごとのきめ細かな特徴を捉えた方針の検討
- 水の拠点は各地域及び部門別整備方針にも記載する。

6. まちづくりの実現に向けて

【骨子作成の方向性】

- 限られた財政の中で戦略的な都市施策を実現するために、まちづくり施策を集中的に投入する重点地区を設定する。
- 地区レベルの計画策定、民間事業者との連携など、実現可能性の向上を図るまちづくり推進方策を構築する。